

△ 芦屋市民憲章 △

わたくしたち芦屋市民は
■文化の高い教養豊かなまちをきずきましょう
■自然の風物を愛し、まちを緑と花でつつみましょう
■青少年の夢と希望をすこやかに育てましょう
■健康で明るく幸福なまちをつくりましょう
■災害や公害のない清潔で安全なまちにしましょう

広報あしや

7月5日 第188号

発行所 芦屋市精道町93 芦屋市役所 発行人 芦屋市長 編集 公聴広報課 印刷所 オール出
版印刷K 毎月1回5日発行 全世帯配布 昭和29年1月25日第3種郵便物認可(定価2円)

芦屋市の人口と面積

一月1日推計人口

人口総数	62,920	世帯数	15,754
男	30,955	面積	16.07km ²
女	31,965		



昭和40年 原田正一郎

長を歴任し三十六年務部長。打

出南高町在住、五十二歳、今任期

は四十四年六月末まで。

略歴・本市出身、昭和十年精

長、経理課長、出納室長、庶務課

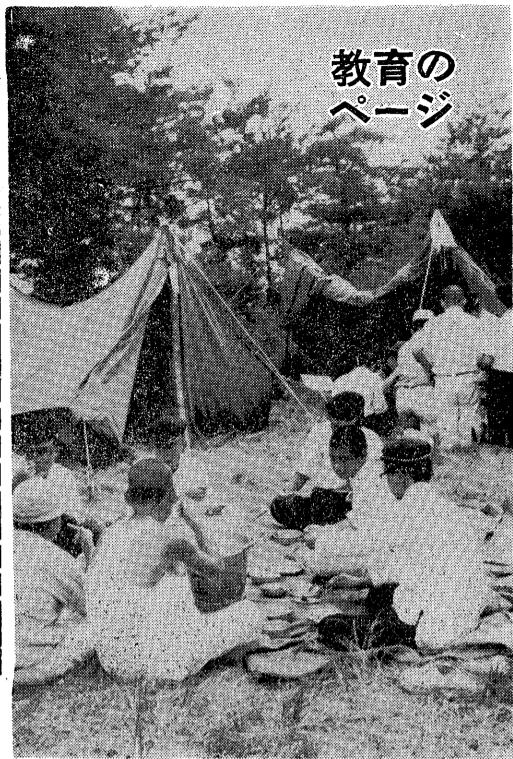
課の二課だけでしたが、まちの清

掃業務は一切衛生部に移し、衛生

課は、計画のうち、奥山淨水場の

運営は、計画のうち、奥山淨水場の

教育のページ



あふれる力を自然へ

野外活動を楽しむために

夏は青少年にとって開放的な季節であり、活動の好機ですが、多くの危険を含んだシーズンもあります。

この夏も青少年が自覚して、楽しく健全な生活を送り、関係者はあふれる若い力を正しく伸ばすよう努めます。仲間、地域社会、関係機関、団体が協力して七月二十日から八月末まで行ないます。

その一環として、事故や災害のないように明るく楽しい野外活動を推進する対策を実施します。夏にきわめて活発となる野外活動の計画をするうえに注意してほじことをまとめて、この夏を安全に、無事に過ごしていただきたいと思います。

繁雑な社会から離れて雄大な自然の中での活動は、わたくしたちに生まれるよろこびと新しい希望を感じさせてくれます。戦後、急速に発展した野外活動は、大学や高校でも課外活動、クラブ活動などして活発ですが、それは他のスポーツ活動のように青少年の健全育成がひとつねらいになっているからです。しかし、野外活動が簡単な親しめるので、安易に考案られる面がないからこそ思われます。「何のために野外活動をするのか」一度、自問自答してみましょう。

単調な生活にいるおいを与え、心から話しあって眞実の心と心を合ってみましょう。

青少年の心と心を合して絶好の機会が自然の中で活動するときです。こうした意味から、野外活動は近代社会に最も必要なレクリエーションといふことができます。ここに音屋は日本で互理解なさですが、もちろん野外活動全般を通じて美しさがあります。ここに音屋は日本で美しい生活の中で美しさがあります。ここに音屋は日本で美しい生活の中で美しさがあります。

この夏も青少年が自覚して、楽しく健全な生活を送り、関係者はあふれる若い力を正しく伸ばすよう努めます。仲間、地域社会、関係機関、団体が協力して七月二十日から八月末まで行ないます。

指導者にはこんな人を

上なく野外活動の好適地と機会に恵まれているといえましょう。

行先、ラム、準備は



ご選たくは自由です

野外活動あれこれ

こんな人は、市外活動の中心となるものです。大自然の中で生き抜く知識と技術を学び、共同生活によって協力、奉仕、勤労、責任、自主性などの徳性が養われる一方、その土地の研究者に相談するのも非常によいプログラム

になればなるほど地理的条件を考

えられる一方、その土地の研究者に相

談するのも非常によいプログラム

にな

